

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
柔道整復学1							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験		
柔道整復学科・夜間部	1年	後期	神田 美樹		○		
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門分野	臨床柔道整復学			座学	2	21	
科目概要							
<p>柔道整復の臨床理論の知識を身に付ける。 鎖骨部・肩関節部・上腕部の骨折、脱臼、軟部組織損傷について理解し、発生機序、特徴、症状、治療法等を説明できるようにする。</p>							
目標							
一般目標(GIO) 本講義を学習することで達成されるべき目標	鎖骨部・肩関節部・上腕部の損傷に対し、柔道整復師として適切な対応ができるように解剖・機能・病態・後療法等に必要知識を習得する。						
	1.鎖骨部・肩関節部・上腕部の解剖と機能を把握できる。 2.各損傷の分類・発生機序・特徴・症状を説明できる。 3.適切な整復・固定・後療法を説明できる。						
到達目標(SBO) 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)							
履修に必要な予備知識や技能							
解剖学はすべての基本となるので日々復習しておく。配布されたテキストは授業前に目を通し授業の概要を把握しておく。							
教科書・参考書							
『柔道整復学・理論編 第6版』(公社)全国柔道整復学校協会(南江堂)			『柔道整復学・実技編 第2版』(公社)全国柔道整復学校協会(南江堂)				
受講上の注意							
資料はなくさないこと(再配布はしません)							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	100						100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	鎖骨部の機能と解剖			P.220～	教科書・配布プリント		
第2回	鎖骨骨折①			P.221～	教科書・配布プリント		
第3回	鎖骨骨折②			P.223～	教科書・配布プリント		
第4回	鎖骨脱臼			P.225～	教科書・配布プリント		
第5回	肩関節部の解剖と機能 肩甲骨骨折①			P.228～	教科書・配布プリント		
第6回	肩甲骨骨折②			P.230～	教科書・配布プリント		
第7回	上腕骨近位部骨折①			P.233～	教科書・配布プリント		
第8回	上腕骨近位部骨折②			P.235～	教科書・配布プリント		
第9回	上腕骨近位部骨折③			P.238～	教科書・配布プリント		
第10回	肩関節脱臼①			P.239～	教科書・配布プリント		
第11回	肩関節脱臼②			P.241～	教科書・配布プリント		
第12回	肩関節脱臼③			P.242～	教科書・配布プリント		
第13回	反復性肩関節脱臼 肩関節部の軟部組織損傷①			P.243～	教科書・配布プリント		
第14回	肩関節部の軟部組織損傷②			P.248～	教科書・配布プリント		
第15回	末梢神経障害 その他の疾患 注意すべき疾患			P.253～	教科書・配布プリント		
第16回	上腕部の解剖と機能 上腕骨骨幹部骨折①			P.256～	教科書・配布プリント		
第17回	上腕骨骨幹部骨折②			P.260～	教科書・配布プリント		
第18回	上腕部の軟部組織損傷 注意すべき疾患			P.262～	教科書・配布プリント		
第19回	まとめ				教科書・配布プリント		
第20回	定期試験						
第21回	試験解説						
実務経験と本講義との関連について							
柔道整復師として接骨院および整形外科で臨床に携わった実務者の視点から講義する。							
メールアドレス							